

高崎駅東口に複合ビルを整備します

市や地権者で構成する再開発準備組合は、JR高崎駅東口の再開発を進めています。高崎芸術劇場の西隣に建設予定の複合ビルの計画案がまとまりました。今回号では、この複合ビルの概要についてお知らせします。問い合わせは、市街地整備課（☎027・321・1273）へ。



完成イメージ図

8～27階は
マンションとして整備

低層階は商業施設やオフィス、
子育て施設や中央公民館が入る

高崎芸術劇場



再開発の概要	
地区面積	約1.6ha
建築面積	約8,000㎡
延床面積	7万5,000㎡
高さ	約99m
複合棟	地上27階 地下1階
駐車場棟	地上7階



中央公民館を移転



子育て施設を整備

市や地権者で構成する再開発準備組合は、これまで延期となっていたJR高崎駅東口の栄町地区の再開発を再開します。高崎芸術劇場の西隣に、地上27階建て、延べ床面積約7万5000平方メートルの複合ビルを建設予定。当初の計画にあった子ども図書館や遊び場などの設置に加え、託児所の整備や中央公民館の移転なども盛り込みます。令和6年度には基本設計を行い、早期の完成を目指します。

中央公民館を移転し 子育て施設なども整備

ビルの1～7階には、市有施設や事業所、店舗などを整備します。建築から58年が経過し老朽化が進んでいる中央公民館を、現在の末広町からビル内へ移転。理由を問わずに預けられる託児所や子ども図書館、遊び場などの子育て施設も設置します。他にも会議室や展示スペースを備え、新しい市民活動の拠点となることを目指します。また、現在問屋町にある高崎商工会議所もビル内へ移ります。8～27階は、マンションとして住居約290戸を整備予定です。